

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	36	1	基本事務事業名	青少年育成センター	事務事業名	青少年育成センター事務	公的関与	4	シート作成日	令和7年6月6日		
	部局名	教育委員会		課名	青少年育成センター	主務課長名	藤原 洋文		シート作成者名	川人啓二			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策) 3. 人が輝き合う阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (6) 青少年の健全育成				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
			主要施策 (1) 健全育成体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内青少年									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	環境浄化と子どもたちにとって住みよいまちづくり、また青少年の非行防止と健全育成を図ります。								
			今年度	関係機関・団体を中心とした非行防止や有害環境の浄化、補導などの活動を促進し、健全な社会環境づくりを進めます。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 警察、関係機関との連携による補導活動・児童の登下校時のパトロール												
	② 健全育成活動の実施(親子ふれあい活動・広報活動・リーフレットの作成配布など)												
	③ 環境浄化活動の推進(白いポストを利用した有害図書・ビデオ類の回収)												
	④ 相談活動(青少年・保護者及び関係機関)												
	⑤ HPへの不審者情報の掲載・パトロール時やケーブルテレビでの広報活動												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
	補導活動回数	子供たちの安全及び犯罪行為の予防として		回	目標	55	55	55	60				
					実績	147	151						
	有害図書類の回収	環境浄化活動の1つの指標として		回	目標	70	70	70	70				
					実績	456	224						
	防犯教室の開催	児童生徒の防犯意識向上の指標として		回	目標	14	14	14	14				
		実績	7		11								
予算費目	会 計		款		項		目						
DO			令和 5 年度決算		令和 6 年度決算		令和 7 年度予算		備考				
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	2,352 千円		1,658 千円		2,086 千円						
		計(A)	2,352 千円		1,658 千円		2,086 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	606 千円		0.100 人	595 千円		0.100 人	616 千円			
		会計年度任用職員職種											
		会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円			
全体事業費(A+B)		2,958 千円		2,253 千円		2,702 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	青少年の犯罪行為が起きないように関係機関と連絡を密に取りながら安全なまちづくりのための活動をしています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	警察・各学校・家庭及び地域が緊密に連携して市内の青少年の非行防止及び健全育成を図るための活動拠点です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	相談件数は前年度と比べたら減少傾向にあると見られます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	高い	コストに比べて十分な効果が得られていると考えます。	<input type="radio"/>	高い		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	できる		<input checked="" type="radio"/>	できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	R6年度は会計年度職員が1名減となり、パトロール活動などに影響が出ています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	引き続き関係機関と連携強化し、様々な相談に対応します。また相談員は研修を受講するなど相談対応のための技術向上に努めます。					関係機関との連携を密にし、相談・要望に耳を傾け、事業推進に努めます。							
委員会指摘事項													